



第27回例会

平成18年1月18日(水)
サンパレス福島

会長挨拶

野地 利雄会長

本日のプログラム

- 1 開会点鐘
- 2 ロータリーソング 奉仕の理想
- 3 四つのテスト 藤橋進一郎職業奉仕委員長
- 4 お客様の紹介と会長挨拶 野地利雄会長
本日のお客様
平井義郎 福島中央RC 会長
菅野清一 福島中央RC 幹事
菅野浩一 福島中央RC
- 5 クラブ臨時総会
- 6 食事
幹事報告
- 7 会員スピーチ 富田健三郎 パスト会長
- 8 各委員会報告
ロータリー財団 スマイルング委員会
出席委員会
- 9 閉会点鐘



皆さん、こんにちは。今月はロータリー理解推進月間です。2530地区目標の第一項には、『会員対象のRIに関する継続的な教育を目的とした活動及びプログラムを実施し、ロータリーについて地域社会に広報する』とあります。第二項は『地域大会及びRI国際大会にクラブ代表を送る計画』とありますが、本日はクラブ臨時総会を開きまして、会員の移動、脱会、半期のクラブ仮決算についてご報告いたします。1月11日の理事会にて承認を頂いておりますが、なおご検討頂き、ご了承を願いたいと思います。よろしくお願い申し上げます。半年の活動及び奉仕事業を会員の皆様のご協力により、ほぼプログラムの予定通り遂行しております。クラブ予算案については、やりくり上手な幹事さんに、少ない経費の中で努力して頂いております。皆様のご理解の程、よろしくお願い申し上げます。1月期以降も何かと活動計画がありますが、前期にもましてご協力の程、お願い申し上げます。また、本日のスピーカーですが、ロータリー理解推進月間につき、富田パスト会長に情報委員会代表としてスピーチを賜りたいと思います。ロータリーについて、また福島南ロータリーの理解を得る何年かぶりに聞く富田節のスピーチをご期待申し上げます。なお、国際ロータリー年次大会が6月11日～6月14日マルメ・コペンハーゲン、デンマーク、スウェーデンにおいて行われます。参加される方はお早めに事務局にお取次ぎ下さい。最後になりますが、ロータリーワールド情報1月号によりますと、現在RIのロータリークラブ数は32,317クラブ、ロータリアンは1,206,670人、ロータリーのある国は168ヵ国、RI、1クラブ平均の会員数は37名弱となっております。

《人気のお菓子》福々秀、芋ようかん、福々スフレ、信夫山通り、ショコラ餅



新製品として、小関裕而先生の福島夜曲をモチーフにしたリング味のお菓子を新発売しました！

【会員名】佐久間 功
【企業名】株式会社 福々和本舗
【業務内容】和洋菓子製造販売

【PR】福島風の風土、伝統、季節に調和するお菓子作り。故郷の魅力をお菓子とともにお届けいたします。人が感動する美味しいお菓子作りを心掛けています。

ン、デンマーク、スウェーデンにおいて行われます。参加される方はお早めに事務局にお取次ぎ下さい。最後になりますが、ロータリーワールド情報1月号によりますと、現在RIのロータリークラブ数は32,317クラブ、ロータリアンは1,206,670人、ロータリーのある国は168ヵ国、RI、1クラブ平均の会員数は37名弱となっております。

ではないかなあ。あくまでも私のロータリー感ですけれども、最近つくづく感じます。本当のロータリアンに必要なのは「人を敬する心のある人」「自分の考えだけが正しいと思わない人」「童心を忘れない人」だと思います。

今月・来月のプログラム

- 2月 1日 福島成蹊高等学校 IAC 例会 17時～
- 2月 8日 ゲストスピーチ
カンベンガ・マリールイズ 氏
- 2月 15日 新会員スピーチ
- 2月 21日～25日 海外研修旅行
(シンガポール・マレーシア)

クラブ臨時総会

会員退会の件
高梨直実会員 転勤のため
丹治時彦会員 自己都合
新会員入会承認の件
川村哲也さん(近畿日本ツーリスト)
中間決算概算
予算書を次回例会で配布いたします。

会員スピーチ 富田健三郎 パスト会長



みなさんこんにちは。今日はロータリー云々と言うよりは自分の生き様の中でロータリー的なものがあるのではないかなと言うことでお話をしたいと思います。私の人生観は、実は私の出生秘話にあります。今でも新聞紙の音には感謝しているんですけども、新聞紙の音が無かったらこの世に私は居ませんでした。私が生まれたのは(たぶん)昭和18年頃だと思んですが、東京の下谷で死産で生まれました。当時母が結核を患ってまして母子共に持たないと言われ助産婦さんに取り出してもらいました。母は亡くなり私はそのまま新聞紙に包まれ置いておかれていたそうです。ところが1時間ほどたった時に新聞紙の音に父が気づき、7人目で唯一男の子だったこともあり、諦めきれずに確かめたところ、生きていたそうです。東京だったこともあり、総合病院に運ばれ生きることができました。ただ、5歳位までは歩けませんでした。外で駆け回ってる同年代の子達が羨ましかったです。その反動なのか、足が良くなってきてからは、小、中、高と悪いことばかりしてしまいました。しかし、その時々、常に恩師に恵まれました。いま、私はリトルリーグを教えています。今の子供たちはあらゆる面で頭でっかちになっているように思えます。世の中が便利になりすぎたせいでしょうか、不便くらいが一番良いことだと教えてくれる方が居ないものかと思つづく思います。ロータリーも最近はお金に走っていないかと思つた。お金さえ積めば、お金さえあればという、なにか違うの

